

施策評価シート（令和元年度 実績）

まちづくりの方向性	生活の質の向上と定住人口の確保
重点的方針	1-5「にのみやLife」の提案と発信による町の魅力の再発見
概要	<p>町が持つ多様な資源を生かした多彩な生き方や働き方を選択できる魅力ある暮らしを「にのみやLife」として、広く町内外に発信することで定住人口の確保を目指します。</p> <p>町の強みである温暖な気候や豊かな自然環境、特色ある子育てや教育など、町が持つ様々な資源を生かすことで、この町ならではの暮らしによる町の魅力を再発見するとともに、民間事業者等と連携しながら、空き家や空き店舗といった既存資源の利用を促進するなど、様々な生活ニーズに対応可能な質の高い暮らしが実現できる環境づくりを進め、「二宮町に住み続けたい、住んでみたい」と思う人を増やすための提案と発信をしていきます。</p> <p>また、移住促進キャッチコピー「きみのふるさとになりたい」を使用して、町民活動団体や民間事業者などと町が連携しながら、「にのみやLife」を町外に広くアピールすることで、二宮町に関心を持つ人の拡大を図り、移住の促進につなげます。</p>

No.	関連する予算等事業名	トータルコスト（千円）			庁内評価（2次評価）		
		R1	R2	R3	R1	R2	R3
1	子育て世代包括支援事業	23,637			良好・維持		
2	育児発達支援事業	5,050			良好・維持		
3	子ども・子育て支援給付経費	437,326			適当・維持		
4	百合が丘保育園運営事務経費	96,827			適当・維持		
5	百合が丘保育園維持管理経費	6,872			良好・維持		
6	私立幼稚園教育推進事業	26,852			適当・要改善		
7	病後児保育事業	1,102			良好・維持		
8	小児医療費助成事業	69,016			適当・維持		
9	児童手当支給事業	339,073			良好・維持		
10	児童虐待防止対策事業	6,306			良好・維持		
11	ひとり親世帯関係経費	14,965			良好・維持		
12	子育てサロン及び一時預かり運営事業	25,349			良好・維持		
13	子育て支援対策事業	14,201			良好・維持		
14	学童保育所維持管理経費	39,241			良好・維持		
15	広報活動事業	12,299			良好・維持		
16	情報公開関係経費	889			良好・維持		
17	にのみやLifeプロモーション事業	3,598			適当・維持		
18	まちづくり移動町長室の実施	1,084			適当・要改善		
合計		1,123,687	0	0			

成果（○） 課題等（●）	<p>○民間保育所及び民間学童保育所の新規開設により、保育の受入体制を確保した。</p> <p>○子育て世代包括支援センターの充実、子育てサロンを百合が丘から中里に移転するとともに、一時預かりも開始した。</p> <p>○「にのみやLife」シティプロモーション戦略に基づき、移住促進を目的とする事業を展開し、人口の社会増など一定の効果が得られた。</p> <p>●まちづくり移動町長室は出席者数が減少傾向にあり、地区と共催という原点に立ち返った開催方法の検討が必要。</p>
-----------------	--

分析					
分析の視点	高い	←—————→			低い
	5	4	3	2	1
妥当性	□	■	□	□	□
有効性	□	■	□	□	□
効率性	□	■	□	□	□
時代即応性	□	■	□	□	□

※1次評価 「A：十分な成果があった」「B：一定の成果があった」「C：あまり成果がなかった」「D：成果が得られなかった」

総合評価（評価・理由等）

B：一定の成果があった

子育て世代包括支援センターの充実、中里ナーサリーの開設、子育てサロンの移設、子育てサロン・一時預かりの民間委託、民間学童保育の開設など、行政としての責務を果たしつつ民間の力を活用した効率的な行政運営に資する取り組みが行われた。一方、情報化社会における広報やHPの役割を見直しつつ、町民との情報共有の在り方や移住・定住に繋がる情報発信などについて研究・改善を行う必要がある。

※ 町の最終方針 「継続推進」「一部改善」「抜本的見直し」

町の最終方針（今後の方向性）